

パル 施工の手引 **パルのムク集成カウンター キッチン笠木カウンター** **SPEED**

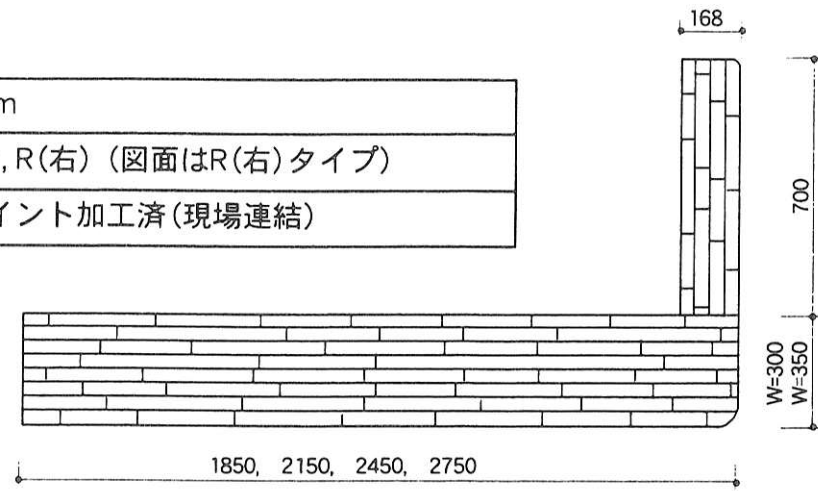
このたびは、パルのムク集成カウンターキッチン笠木カウンターをお買い上げいただきましてありがとうございました。
施工前に本書をよくお読みの上製品を正しく施工していただきますようお願いいたします。

■ 施工前に

- 開梱時に万一商品に傷がある場合は、施工前にご購入先までご連絡下さい。
- 直射日光や水ぬれの可能性がある場所に保管しないで下さい。また、地面、コンクリート、モルタル下地に直接置かないようにして下さい。

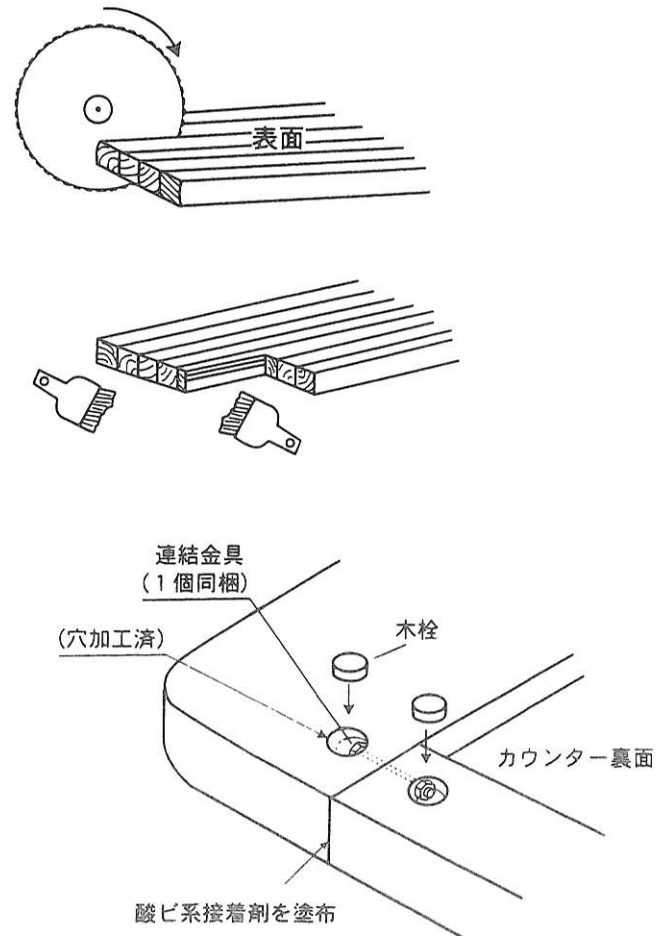
■ 製品仕様

厚み	30 mm
左右勝手	L(左), R(右) (図面はR(右)タイプ)
ジョイント加工	ジョイント加工済(現場連結)

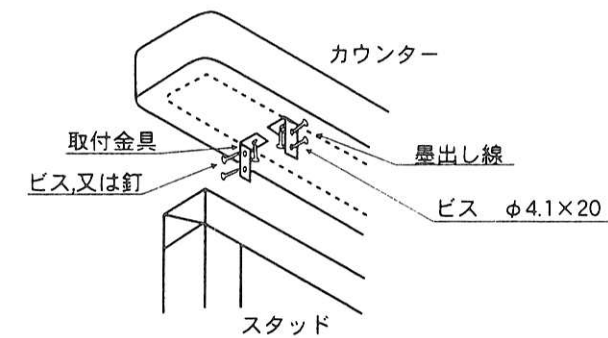


■ 施工の手順

- 1. 切り欠き処理**
丸ノコで切断する場合は表面から必ずダウンカットで行って下さい。
- 2. カット面の防湿処理**
カット面は吸湿が大きく、膨れ、割れの原因になりやすいため、必ず3回以上塗装を行って下さい。
- 3. カウンターの連結**
 - ①接着剤の塗布**
接着する木口の塗装面を#180のサンドペーパーで荒らして下さい。
その木口の両面に酢ビ系接着剤を塗布して下さい。
 - ②仮止め**
カウンター裏面の加工部に同梱の連結金物をはめ込み、スパナを用いて仮止めして下さい。
 - ③本締め**
カウンターの表面、木口部のレベルを調整し、本締めを行って下さい。
表面にはみ出した接着剤はすみやかに拭き取って下さい。
 - ④木栓**
本締め後に接着剤を塗布し木栓をはめ込んで下さい。



- 4. 塗装(無塗装品の場合)**
塗装は木工用のものを使用して下さい。塗装前に#240程度のサンドペーパーで仕上げ、表裏とも2回以上塗装をしバランスを取って下さい。木口面は、必ず3回塗りを行って下さい。
- 5. カウンター取付け**
 - ①カウンター裏面への墨出し**
カウンター裏面にスタッドの巾を墨出しして下さい。
 - ②金具の取付け**
カウンターに取付け金具(現場調達)をビス(φ4.1×20 現場調達)を使い固定して下さい。
なお、必ず材割れ防止のため下穴を開けてから行って下さい。
 - ③レベル調整**
カウンター裏面の墨とスタッドを合わせ、レベル調整を行って下さい。
 - ④カウンターの固定**
レベルが調整できたら、カウンターと取付け金具をスタッドに対して釘、又はビスにて固定して下さい。



安全に関するご注意



- ブラケットの固定位置に12mm以上の合板の固定用下地材を必ず取付けて下さい。
固定下地がない場合、ブラケットのガタツキや外れる原因になります。
- ブラケットは455ピッチ以下に取付けて下さい。お守りいただけない場合、カウンターのガタツキや外れる原因になります。
- カウンターの上に乗ったり、腰をかけたりしないで下さい。カウンターのガタツキや外れる原因になります。
- 過度の重量物を乗せないで下さい。変形、たわみ、破損により重量物が落下する恐れがあります。

その他のご注意

■ 塗装について

#240程度のサンドペーパーで仕上げ、木口面は吸湿が大きく、膨れ、割れの原因になりやすいため、3回塗りを必ず実行して下さい。

木口面は吸湿が大きく、膨れ、割れの原因になりやすいため、3回塗りを必ず実行して下さい。

■ 施工について

モルタル等への施工
根本 合板すて張り

モルタル等への直接取付は避けて下さい。やむをえない場合は上図を参考にして、カウンターと台となる部分の間に湿気をにがす、すき間を設けて下さい。

反り防止
巾の広いカウンター (60cm以上ぐらい) のものは反り防止のために、出来るだけ吸付き桟を取付けて下さい。

株式会社 **パル** 本社 〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-3 日本大昭和板紙ビル
Tel 03-5256-9801